

# <u>Android SDK Platform Tools による</u> <u>SPPM Agent アプリインストール方法</u>

スターネット株式会社

第1.0版

版	日付	内容	備考
1.0	2020/10/26	初版	

目 次

1.	ご利用にあたっての注意事項	.4
2.	インストールのためにご用意いただくもの	. 5
3.	端末側の設定(USBデバッグモード)	. 6
4.	PC側の設定(環境変数の設定)	. 8
5.	SPPM Agentのインストール	12
6.	困った時には	14

# 1. ご利用にあたっての注意事項

※本手順書の内容は一例であり、PCの状態によっては上手く動作しない場合もございます。 その際のサポートは弊社管理外となるため、対応致しかねますので予めご了承ください。

※本手順書内にて説明している「開発者向けオプション」は1度表示させるとAndroid仕様により、非表示に することはできません。

非表示にするためには、端末初期化を行っていただく必要がございます。

また「開発者向けオプション」は所謂、開発者向けのモードとなります。 「開発者向けオプション」にすることで発生する影響については弊社では責任を負いかねますので、 端末側での本設定はお客様の自己責任にて行ってください。

(開発者向けオプション表示状態でのSPPM Agentの動作が問題ないことは確認しております。)

※本手順書にてPCにソフトウェアをインストールした際に、不調が見られた場合に弊社では責任を負い かねますので、お客様の自己責任の下で実施をお願いいたします。

# 2. インストールのためにご用意いただくもの

・PC-Android 接続用ケーブル

・SPPM Agent の APK ファイル

http://star-mdm.ne.jp/apkdl/sppm.html

・DragInstaller.bat (インストール用バッチファイル)

下記 DL サイトからインストールできます。

https://a1.sppm.jp/dl/draginstaller.html

※インストール時にエラーが出た場合はそのまま「保存」ボタンをクリックしてダウンロードしてください。
本操作によって端末セキュリティに支障がきたすことはございません。

SDK Platform Tools

下記 URL にてダウンロードできます。

※ページの言語設定が日本語の場合ダウンロードができない場合があります。

言語設定は「英語」でご確認ください。

https://developer.android.com/studio/releases/platform-tools

Platform Platform	Android Studio Google Play Android Jetpack Docs News	Q、 検索
DOWNLOAD WHAT'S NEW US Features overview Release notes Android Studio SDK tools Android emulator SDK build tools Android Gradle plugin SDK platform SDK platform tools	ER CUIDE PREVIEW      SDK Platform Tools release notes      命令令令      Android SDK Platform Tools is a component for the Android SDK. It includes tools that interface with the Android platform, such as adb, fastboot, and systrace. These tools are required for Android app development. They're also needed if you want to unlock your device bootloader and flash it with a new system image.      Although some new features in these tools are available only for recent versions of Android, the tools are backward compatible, so you need only one version of the SDK Platform-Tools.      Downloads      If you're an app developer, you should get the latest version from Android Studio's SDK Manager or from the softwander doe domination and the tool. This ensures the tools are saved to the right place with the rest of your Android Ottwarde domination and the fight place with the rest of your Android Ottwarde domination and the tool.	目次 Downloads Revisions
	But if you want these tools only, you can download the nackane with the following links: ・ SDK Platform-Tools for Windows ・ SDK Platform-Tools for Mac ・ SDK Platform-Tools for Linux Although these links do not change, they always point to the most recent version of the tools. Revisions	]

- ① 「SDK Platform Tools for Windows」をクリックしファイルを選択します。
- ② 利用規約に同意してダウンロードします。
- ダウンロードした ZIP ファイルを任意のディレクトリへ展開します。
   このディレクトリのパスをコピーします。

# 3. 端末側の設定(USBデバッグモード)

- 「設定」メニューより「端末情報」を選択、「ビルド番号」の項目を数回タップします。
   この操作により、設定メニューへ「開発者向けオプション」が追加されます。
- ②「開発者向けオプション」を ON 状態にし、項目「USB デバッグ」のチェックを入れます。

± 🖸 🖸 📾	🔶 🖥 17:14	
〈『三言』 タブレット情報		
システムアップデート		
端末の状態 電池やネットワークなどの情報のステー	タス	
法的情報		
FCC ID: MSQME370T		
IC: 3568A-ME370T Model: ME370T		
モデル番号 Nexus 7		
Androidバージョン <sup>4.3</sup>	繰り返しタップすること	で
カーネルバージョン 3.1.10-g1e8b3d8 android-build@vnbs1 mtv corp.google.c	「開発者向けオプション	⁄」を出現させる
Tue Jun 11 23:51:41 PDT 2013 ビルド番号 JWR66Y		
<del>с</del> с		

Ŧ		
<	💼 開発者向けオプション	ON
	パグレポートを取得	有効にする
	PC <b>バックアップバスワード</b> デスクトップのフルバックアップは現在保護されていません	
	<b>スリープモードにしない</b> 充電中に画面をスリーブにしない	
	USBストレージの保護 アブリによるUSBストレージの読み取り権限のリクエストが必要	
	デバッグ	
	<b>USBデバッグ</b> USB接続時はデバッグモードにする	
	USBデバッグの許可の取り消し	チェックを入れる
	<b>電源メニューのバグレポート</b> 電源メニューにバグレポートを取得するオブションを含める	
	<b>擬似ロケーションを許可</b> 擬似ロケーションを許可する	
	<b>デバッグアプリを選択</b> デバッグアプリケーションが設定されていません	
	デバッガを待機 アブリは実行前にデバッガのアタッチを待機します	
	USB経由のアプリを確認 ADB/ADT経由でインストールされたアプリに不正な動作がないかを する	F確認 🗹
	እታ	
	タップを表示	

### 4. PC側の設定(環境変数の設定)

① PC にてスタートメニューから「コントロールパネル」を開き、「システムとセキュリティ」をクリックします。



#### システム」をクリックします。



#### ③「システムの詳細設定」をクリックします。

<b>シ</b> ステム			– ö ×
-חאעב א 🏷 👻 - א	・ル バネル » システムとセキュリティ »	۶ <del>۶۶</del> ۵	ע דייערם ער דייער ער איי אייער א
コントロール パネル ホーム	コンピューターの基本的	な情報の表示	0
👎 デバイス マネージャー	Windows のエディション ―		
👎 リモートの設定	Windows 10 Pro		
	© 2018 Microsoft Cor	poration. All rights reserved.	Windows 10
♥ ジステムの詳細設定	システム		
	製造元:	Microsoft Corporation	
	プロセッサ:	Intel(R) Core(TM) i5-6300U CPU @ 2.40GHz 2.50 GHz	Surface
	実装メモリ (RAM):	8.00 GB	
	システムの種類:	64 ビット オペレーティング システム、x64 ベース プロセッサ	
	ペンとタッチ:	10 タッチ ポイントでのペンとタッチのサポート	
	Microsoft Corporation サオ	Х-h	
	Web サイト:	オンライン サポート	
	コンピューター名、ドメインおよび	ワークグループの設定	
	コンピューター名:	DESKTOP-B602KKS	100変更
	フル コンビューター名:	DESKTOP-B602KKS	
	コンピューターの説明:		
	ワークグループ:	WORKGROUP	
	Windows ライセンス認証 —		
	Windows はライセンス設	証されています。 マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項を読む	
	プロダクト ID: 00330-62	820-00000-AAOEM	♥プロダクト キーの変更

# ④「環境変数(N)…」をクリックします。

システムのプロパティ	×
コンピューター名 ハードウェア 詳細設定 システムの保護 リモート	
Administrator としてログオンしない場合は、これらのほとんどは変更できません。	
パフォーマンス	
視覚効果、プロセッサのスケジュール、メモリ使用、および仮想メモリ	
設定(S)	
ューザー プロファイル	
サインインに関連したデスクトップ設定	
設定(E)	
起動と回復	
システム起動、システム障害、およびデバッグ情報	
設定(T)	
環境変数(N)	
OK キャンセル 適用(A	)

⑤「システム環境変数(S)」から「Path」を選択し、「編集」をクリックします。

OneDrive	C:¥Users¥k_hagiwara-surface4¥OneDrive
Path	$C: {\tt ¥Users {\tt ¥k_hagi} wara-surface {\tt 4 {\tt AppData {\tt Local {\tt ¥Microsoft {\tt Wind}}}}}$
TEMP	C:¥Users¥k_hagiwara-surface4¥AppData¥Local¥Temp
TMP	C:¥Users¥K_hagiwara-surface4¥AppData¥Local¥Temp
	新規(N) 編集(E) 削除(D)
ステム環境変数(S)	
変数	値
変数 asl.log	值 Destination=file
変数 asl.log ComSpec	值 Destination=file C:WWINDOWS¥ystem32¥cmd.exe C?WindowSYstem32¥cmd.exe
変数 asl.log ComSpec DriverData NUMBER_OF_PROCE	値 Destination=file C:¥WINDOWS¥system32¥Crnd.exe C:¥Windows¥System32¥Drivers¥DriverData ESSOR5 4
変数 asl.log ComSpec DriverData NUMBER_OF_PROCE	値 Destination=file C:¥WINDOW\$¥ystem32¥cmd.exe C:¥Windows¥System32¥Drivers¥DriverData ESSORS 4
変数 asl.log ComSpec DriverData NUMBER_OF_PROCE	値 Destination=file C:¥WINDOWS¥system32¥cmd.exe C:¥Windows¥System32¥Drivers¥DriverData ESSORS 4 C:¥ProgramData¥Oracle¥Java¥javapath;C:¥WINDOWS¥system3
変数 asi.log ComSpec DriverData NUMBER_OF_PROCt Path Path Path PROCESSOR_ARCHI	値 Destination=file C:¥WINDOWS¥system32¥Cmd.exe C:¥Windows¥System32¥DriverS¥DriverData ESSORS 4 C:¥ProgramData¥Oracle¥Java¥javapath;C:¥WINDOWS¥system3 COMEYE eXT_CMD_VPC_VPC_VC_VC_VC_VC_VC_VC_VC_VC_VC_VC_VC_VC_VC
変数 asi.log ComSpec DriverData NUMBER_OF_PROCt Path Path PATHEYT PROCESSOR_ARCHI	値 Destination=file C:¥WINDOWS¥system32¥Cmd.exe C:¥Windows¥System32¥DriverS¥DriverData ESSORS 4 C:¥ProgramData¥Oracle¥Java¥javapath,C:¥WINDOWS¥system3 COMEND: MACMD: VBS: VBS: VBS: VBS: VBS: VBS: VBS: VBS

⑥「新規」をクリックし、P.5 ③にて zip ファイルを展開したディレクトリの パスを入力し、「OK」をクリックします。

0-	C:¥ProgramData¥Oracle¥Java¥iavapath	· 新相(NI)
Pat	%SystemRoot%¥system32	和17元(14)
TE	%SystemRoot%	編集(F)
тм	%SystemRoot%¥System32¥Wbem	//////////////////////////////////////
	%SYSTEMROOT%¥System32¥WindowsPowerShell¥v1.0¥	参昭(B)
	C:¥Program Files (x86)¥Skype¥Phone¥	B ////(0/
	C:#Program Files#OpenVPN#Bin	削除(D)
_	C¥LIsers¥ ¥AppData¥Local¥platform-tools	11103(0)
		FUU
-		1 (0)
77		
~		下へ(0)
変		下へ(0)
変i asl		下へ(0)
変 asl Co		下へ(O) テキストの編集(T)
変 asl Co Dri		下へ(O) テキストの編集(T)
変 asl Co Dri NL		下へ(O) テキストの編集(T)
変 asl Co Dri NL OS		下へ(O) テキストの編集(T)
変 asl Co Dri NL OS Pat		下へ(O) テキストの編集(T)
変 asl Co Dri NL OS Pat PA		下へ(O) テキストの編集(T)
変 asl Co Dri NL OS Pa PA PR		下へ(O) テキストの編集(T)
変 asl Co Dri NL OS Pat PR		下へ(O) テキストの編集(T)

⑦ PC を再起動して、スタートメニューから「コマンドプロンプト」を起動し、「adb」と入力し「Enter キー」を押す。

※Enterキーを押した後は何もせずにウィンドウを閉じてください。

<b>cs</b> コマンド プロンプト	_	$\times$
(c) 2018 Microsoft Corporation. All rights reserved.		^
C:¥Users¥adb		
		<u> </u>

## 5. SPPM Agentのインストール

- ① 端末と PC が接続されていることを確認します。
- ② ファイルエクスプローラ(Windows 標準の「エクスプローラ等」)を起動し、先ほど展開・解凍した SDK Platform Tools の "platform-tools" フォルダへ移動します。
   ("platform-tools" フォルダは SDK フォルダ直下の "sdk" フォルダに入っています)
- ③ "platform-tools"フォルダへ、"DragInstaller.bat"ファイルを追加します。



#### ④ SPPM Agent の APK ファイルを "platform-tools" フォルダへ追加します。

名前	更新日時	種類	サイズ
鷆 api	2014/09/22 13:24	ファイル フォル…	
퉬 systrace	2014/09/22 13:24	ファイル フォル	
🗾 adb.exe	2014/09/22 13:24	アプリケーション	888 KE
🚳 AdbWinApi.dll	2014/09/22 13:24	アプリケーショ	94 KE
🚳 AdbWinUsbApi.dll	2014/09/22 13:24	アプリケーショ	60 KE
🗾 dmtracedump.exe	2014/09/22 13:24	アプリケーション	62 KE
etc1tool.exe	2014/09/22 13:24	アプリケーション	291 KE
🗾 fastboot.exe	2014/09/22 13:24	アプリケーション	165 KE
🗾 hprof-conv.exe	2014/09/22 13:24	アプリケーション	29 KE
NOTICE.txt	2014/09/22 13:24	テキスト ドキュ	704 KE
source.properties	2014/09/22 13:24	PROPERTIES 7	17 KE
💷 sqlite3.exe	2014/09/22 13:24	アプリケーション	616 KE
🚳 DragInstaller.bat	2014/10/23 17:56	Windows バッチ	1 KE
pat 更新日時: 20 AP	Kファイルをフォルタ	ダに追加	

⑤ "platform-tools"へ追加した SPPM Agent の APK ファイルを "DragInstaller.bat" ファイルヘドラッグ& ドロップ

します。

⑥ コンソールに「Success」と表示されれば完了です。

6. 困った時には

- Q1. 端末に「USB デバッグを許可する」というダイアログが表示されます。
- A1. 手順2で実施した USB デバッグモード設定により PC からの変更を許可するかどうかの確認ダイアログです。

「OK」をタップして続行してください。

- Q2. ホームページの見た目が変更されています。
- A2. ホームページの更新により、本手順書とリンク先の内容が異なる場合がございます。
- Q3. USB で端末を PC に繋ぎましたが、PC 側に端末が認識されません
- A3. 端末によっては、PCと接続するために専用のドライバーが必要な場合があります。 詳しくは端末メーカの Web サイト等をご確認ください。